



QUIETCOMFORT 45

安全およびセキュリティ上の留意項目および使用方法をよく読み、それに従ってください。

CE Bose Corporationは、この製品がEU指令2014/53/EUおよび該当するその他すべてのEU指令の必須要件およびその他の該当条項に準拠していることを宣言します。完全な適合宣言書については、次のサイトを参照してください。www.Bose.com/compliance

UK CA この製品は、すべての適用される電磁両立規則2016およびその他すべての適用される英国の規制に準拠しています。完全な適合宣言書については、次のサイトを参照してください。www.Bose.com/compliance

Bose Corporationはここに、この製品が無線機器規則2017の必須要件およびその他すべての適用される英国の規制に準拠していることを宣言します。完全な適合宣言書については、次のサイトを参照してください。www.Bose.com/compliance

安全上の留意項目

この製品を水の近くで使用しないでください。

お手入れは乾いた布を使用して行ってください。

修理が必要な際には、Boseカスタマーサービスにお問い合わせください。製品に何らかの損傷が生じた場合、たとえば電源コードやプラグの損傷、液体や物の内部への侵入、雨や湿気などによる水濡れ、動作の異常、製品本体の落下などの際には、ただちに電源プラグを抜き、修理をご依頼ください。

警告/注意

- 大きな音量で長時間続けて聴かないでください。
 - ヘッドホンを使用する場合は、耳に負担をかけないように適度な音量に調節してください。
 - 再生機器の音量を下げてからヘッドホンを耳に装着し、適度な音量になるまで少しずつ音量を上げてください。
- 車両を運転しているときは、ヘッドホンを使用して電話をかけたり音楽を聴いたりしないでください。
- 自転車に乗っているときや、車道、建設現場、線路などの付近を歩いているときなど、外部音が聞こえないことによって自身や他の人に危険が生じる可能性がある場合は、ノイズキャンセリング機能付きヘッドホンを使用しないでください。
 - アラームや警告音などの周囲の音が聞こえるように、ヘッドホンの電源をオフにするか、ノイズキャンセリング機能をオフにして音量を下げてヘッドホンをお使いください。
 - ヘッドホンを使用しているときは、ノイズキャンセリング機能を弱めていても確認や注意喚起の音が普段と異なった感じで聞こえることがありますので、ご注意ください。
- ヘッドホンから異常な音が聞こえる場合は、ヘッドホンを使用しないでください。そのような場合は、ヘッドホンの電源をオフしてBoseカスタマーサービスにご連絡ください。
- 熱を感じた場合、または音声が聞こえなくなった場合には、すぐにヘッドホンを外してください。
- ヘッドホンを飛行機の座席端子に接続する際は、携帯電話用のアダプターは使用しないでください。使用した場合、怪我や過熱による物的損害が発生する恐れがあります。
- このヘッドホンを航空通信用ヘッドホンとして使用しないでください。



のどに詰まりやすい小さな部品が含まれています。3歳未満のお子様には適していません。



この製品には磁性材料が含まれています。体内に埋め込まれている医療機器への影響については、医師にご相談ください。

- 火災や感電を避けるため、雨の当たる場所や湿度の高い場所で製品を使用しないでください。
- 水漏れやしぶきがかかるような場所でこの製品を使用しないでください。また、花瓶などの液体が入った物品を製品の上や近くに置かないでください。
- 火気や熱源などの近くで使用しないでください。火の付いたろうそくなどの火気を、製品の上や近くに置かないでください。
- この製品には、法令 (UL、CSA、VDE、CCC など) に準拠した LPS 電源アダプターのみをお使いください。
- 許可なく製品を改造しないでください。
- バッテリーが液漏れしている場合は、漏れた液に触れたり目に入れたりしないでください。液が身体に付着した場合は、医師の診断を受けてください。
- バッテリーが含まれる製品を直射日光や炎など、過度な熱にさらさないでください。
- 充電中は装着しないでください。

注: 本機は、FCC規則のパート15に定められたクラスBデジタル装置の規制要件に基づいて所定の試験が実施され、これに準拠することが確認されています。この規制要件は、住宅に設置した際の有害な干渉に対し、合理的な保護となるように策定されています。本機は無線周波数エネルギーを発生、利用、また放射することがありますので、指示どおりに設置および使用されない場合は、無線通信に有害な電波干渉を引き起こす可能性があります。しかし、特定の設置条件で干渉が発生しないことを保証するものではありません。本機が、電源のオン・オフによりラジオ・テレビ受信に有害な干渉を引き起こしていると確認された場合、次の1つあるいはいくつかの方法で対処を試みることをお勧めします。

- 受信アンテナの向きや位置を変える。
- 本機と受信機の距離を離す。
- 受信機の接続されているコンセントとは別の回路のコンセントに本機を接続する。
- 販売店もしくは経験豊富なラジオ・テレビ技術者に相談する。

Bose Corporationによって明確な許諾を受けていない本製品への変更や改造を行うと、この機器を使用するユーザーの権利が無効になります。

このデバイスは、FCC規則のパート15およびカナダイノベーション・科学経済開発省のライセンス適用免除RSS規則に準拠しています。動作は次の2つの条件に従う必要があります: (1) 本装置は有害な干渉を引き起こしません。(2) 本装置は、不適切な動作を招く可能性がある干渉を含め、いかなる干渉も対応できなければなりません。

このデバイスは、FCCおよびカナダイノベーション・科学経済開発省が一般用途向けに定めた電磁波放出制限に準拠しています。このトランスミッターは、他のアンテナまたはトランスミッターと一緒に配置したり、動作させたりしないでください。

この製品はIMDAの要件に適合しています。

FCC ID: A94437310

IC: 3232A-437310

CAN ICES-3(B)/NMB-3(B)

ヨーロッパ向け:

運用周波数帯: 2400 ~ 2483.5 MHz

最大送信出力 20 dBm EIRP 未滿



この記号は、製品が家庭ごみとして廃棄されてはならず、リサイクル用に適切な収集施設に送る必要があることを意味しています。適切な廃棄とリサイクルにより、自然資源、人体の健康、環境が保護されることとなります。本製品の廃棄およびリサイクルに関する詳細は、お住まいの自治体、廃棄サービス、または本製品を購入された店舗にお問い合わせください。

低電力無線デバイスの管理規制

第12条

「低電力無線デバイスの管理規制」により、会社、企業、またはユーザーは、NCCの許可なく、承認済みの低電力無線デバイスの周波数を変更したり、送信出力を強化したり、元の特性および性能を改変したりすることはできません。

第14条

低電力無線デバイスが、航空機の安全に影響を及ぼしたり、正規の通信を妨害したりすることはできません。発見された場合、ユーザーは干渉が発生しなくなるまでただちに使用を中止しなければなりません。上述の正規の通信とは、電気通信法に基づいて運用される無線通信を意味します。

低電力無線デバイスは、正規の通信またはISM帯電波を放射するデバイスからの干渉に対応できなければなりません。

この製品からリチウムイオンバッテリーを取り外さないでください。取り外しはサービス担当者にお任せください。

この製品の充電式リチウムイオンバッテリーの取り外しはサービス担当者にお任せください。詳細につきましては、弊社Webサイトを参照してください。



使用済みの電池は、お住まいの地域の条例に従って正しく処分してください。焼却しないでください。



有毒/有害物質または成分の名称および含有量						
パーツ名	有毒/有害物質および成分					
	鉛 (Pb)	水銀 (Hg)	カドミウム (Cd)	六価クロム (CR(VI))	ポリ臭化ビフェニル (PBB)	ポリ臭化ジフェニルエーテル (PBDE)
PCB	X	0	0	0	0	0
金属パーツ	X	0	0	0	0	0
プラスチックパーツ	0	0	0	0	0	0
スピーカー	X	0	0	0	0	0
ケーブル	X	0	0	0	0	0
この表はSJ/T 11364の規定に従って作成されています。						
O: このパーツに使用されているすべての均質物質に含まれている当該有毒/有害物質が、GB/T 26572の制限要件を下回っていることを示します。						
X: このパーツに使用されている1種類以上の均質物質に含まれている当該有毒/有害物質が、GB/T 26572の制限要件を上回っていることを示します。						

製造日: シリアル番号の8桁目の数字は製造年を表します。「1」は2011年または2021年です。

中国における輸入元: Bose Electronics (Shanghai) Company Limited, Part C, Plant 9, No. 353 North Riyang Road, China (Shanghai) Pilot Free Trade Zone

EUにおける輸入元: Bose Products B.V., Gorslaan 60, 1441 RG Purmerend, The Netherlands

台湾における輸入元: Bose Taiwan Branch, 9F-A1, No. 10, Section 3, Minsheng East Road, Taipei City 104, Taiwan
Phone Number: +886-2-2514 7676

メキシコにおける輸入元: Bose de México, S. de R.L. de C.V., Paseo de las Palmas 405-204, Lomas de Chapultepec, 11000 México, D.F. Phone Number: +5255 (5202) 3545

英国における輸入元: Bose Limited, Bose House, Quayside Chatham Maritime, Chatham, Kent, ME4 4QZ, United Kingdom

入力定格: 5V ≐ 0.5A

充電時の温度範囲: 0°C ~ 45°C (32°F ~ 113°F)

バッテリー使用時の温度範囲: -20°C ~ 60°C (-4°F ~ 140°F)

モデル437310。CMIIT IDはイヤークップ内側のスクリーンの下に記載されています。

製品情報の控え

シリアル番号とモデル番号は、イヤークップ内側のスクリーンの下に記載されています。

シリアル番号: _____

モデル番号: _____

この取扱説明書と共に、ご購入時の領収書を保管することをお勧めします。製品の登録をお願いいたします。登録は弊社Webサイトから簡単に行えます。

セキュリティ情報

この製品は、Bose Music アプリに接続したときに Bose からセキュリティアップデートを自動的に受信することができます。モバイルアプリケーションを介してセキュリティアップデートを受信するには、Bose Music アプリで製品のセットアップを完了する必要があります。**セットアップを完了していない場合は、btu.bose.com で Bose が公開するセキュリティアップデートをお客様ご自身でインストールする必要があります。**

Apple、Apple のロゴ、iPad、iPhone、および iPod は Apple Inc. の商標であり、アメリカ合衆国および他の国々で登録されています。App Store は Apple Inc. のサービスマークです。「iPhone」の商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき日本国内で使用されています。

Made for Apple バッジの使用は、アクセサリがバッジに記載されている Apple 製品への接続専用に設計され、Apple 社が定める性能基準に適合しているとデベロッパによって認定されていることを示します。Apple 社は、本製品の動作や、安全性および規制基準の適合性について、一切の責任を負いません。

Bluetooth® のワードマークとロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標で、Bose Corporation はこれらの商標を使用する許可を受けています。

Google Play は、Google LLC の商標です。

USB Type-C® および USB-C® は、USB Implementers Forum の登録商標です。

Bose、Bose Home Speaker、Bose Music、Bose Music のロゴ、Bose Smart Soundbar、Bose Smart Speaker、Bose Soundbar、QuietComfort、および SimpleSync は、Bose Corporation の商標です。

Bose Corporation Headquarters: 1-877-230-5639

©2021 Bose Corporation. 本書のいかなる部分も、書面による事前の許可のない複写、変更、配布、その他の使用は許可されません。

The following license disclosures apply to certain third-party software packages used as components in the product.

Package: FreeRTOS

Copyright © Amazon Web Services, Inc. or its affiliates. All rights reserved.

The FreeRTOS package is subject to the license terms reprinted below:

MIT License

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the “Software”), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED “AS IS”, WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

Package: Nanopb

Copyright © 2011 Petteri Aimonen <jpa at nanopb.mail.kapsi.fi>.

The Nanopb package is subject to the license terms reprinted below:

Zlib License

© 2011 Petteri Aimonen <jpa at nanopb.mail.kapsi.fi>

This software is provided ‘as-is’, without any express or implied warranty. In no event will the authors be held liable for any damages arising from the use of this software.

Permission is granted to anyone to use this software for any purpose, including commercial applications, and to alter it and redistribute it freely, subject to the following restrictions:

1. The origin of this software must not be misrepresented; you must not claim that you wrote the original software. If you use this software in a product, an acknowledgment in the product documentation would be appreciated but is not required.
2. Altered source versions must be plainly marked as such, and must not be misrepresented as being the original software.
3. This notice may not be removed or altered from any source distribution.

Package: Mbed TLS 2.16.1

© ARM Limited. All rights reserved.

The Mbed TLS package is subject to the license terms reprinted below:

Apache License

Version 2.0, January 2004

<http://www.apache.org/licenses/>

TERMS AND CONDITIONS FOR USE, REPRODUCTION, AND DISTRIBUTION

1. Definitions.
“License” shall mean the terms and conditions for use, reproduction, and distribution as defined by Sections 1 through 9 of this document.
“Licensor” shall mean the copyright owner or entity authorized by the copyright owner that is granting the License.

“Legal Entity” shall mean the union of the acting entity and all other entities that control, are controlled by, or are under common control with that entity. For the purposes of this definition, “control” means (i) the power, direct or indirect, to cause the direction or management of such entity, whether by contract or otherwise, or (ii) ownership of fifty percent (50%) or more of the outstanding shares, or (iii) beneficial ownership of such entity.

“You” (or “Your”) shall mean an individual or Legal Entity exercising permissions granted by this License.

“Source” form shall mean the preferred form for making modifications, including but not limited to software source code, documentation source, and configuration files.

“Object” form shall mean any form resulting from mechanical transformation or translation of a Source form, including but not limited to compiled object code, generated documentation, and conversions to other media types.

“Work” shall mean the work of authorship, whether in Source or Object form, made available under the License, as indicated by a copyright notice that is included in or attached to the work (an example is provided in the Appendix below).

“Derivative Works” shall mean any work, whether in Source or Object form, that is based on (or derived from) the Work and for which the editorial revisions, annotations, elaborations, or other modifications represent, as a whole, an original work of authorship. For the purposes of this License, Derivative Works shall not include works that remain separable from, or merely link (or bind by name) to the interfaces of, the Work and Derivative Works thereof.

“Contribution” shall mean any work of authorship, including the original version of the Work and any modifications or additions to that Work or Derivative Works thereof, that is intentionally submitted to Licensor for inclusion in the Work by the copyright owner or by an individual or Legal Entity authorized to submit on behalf of the copyright owner. For the purposes of this definition, “submitted” means any form of electronic, verbal, or written communication sent to the Licensor or its representatives, including but not limited to communication on electronic mailing lists, source code control systems, and issue tracking systems that are managed by, or on behalf of, the Licensor for the purpose of discussing and improving the Work, but excluding communication that is conspicuously marked or otherwise designated in writing by the copyright owner as “Not a Contribution.”

“Contributor” shall mean Licensor and any individual or Legal Entity on behalf of whom a Contribution has been received by Licensor and subsequently incorporated within the Work.

2. Grant of Copyright License. Subject to the terms and conditions of this License, each Contributor hereby grants to You a perpetual, worldwide, non-exclusive, no-charge, royalty-free, irrevocable copyright license to reproduce, prepare Derivative Works of, publicly display, publicly perform, sublicense, and distribute the Work and such Derivative Works in Source or Object form.
3. Grant of Patent License. Subject to the terms and conditions of this License, each Contributor hereby grants to You a perpetual, worldwide, non-exclusive, no-charge, royalty-free, irrevocable (except as stated in this section) patent license to make, have made, use, offer to sell, sell, import, and otherwise transfer the Work, where such license applies only to those patent claims licensable by such Contributor that are necessarily infringed by their Contribution(s) alone or by combination of their Contribution(s) with the Work to which such Contribution(s) was submitted. If You institute patent litigation against any entity (including a cross-claim or counterclaim in a lawsuit) alleging that the Work or a Contribution incorporated within the Work constitutes direct or contributory patent infringement, then any patent licenses granted to You under this License for that Work shall terminate as of the date such litigation is filed.
4. Redistribution. You may reproduce and distribute copies of the Work or Derivative Works thereof in any medium, with or without modifications, and in Source or Object form, provided that You meet the following conditions:
 - a You must give any other recipients of the Work or Derivative Works a copy of this License; and
 - b You must cause any modified files to carry prominent notices stating that You changed the files; and
 - c You must retain, in the Source form of any Derivative Works that You distribute, all copyright, patent, trademark, and attribution notices from the Source form of the Work, excluding those notices that do not pertain to any part of the Derivative Works; and

d If the Work includes a “NOTICE” text file as part of its distribution, then any Derivative Works that You distribute must include a readable copy of the attribution notices contained within such NOTICE file, excluding those notices that do not pertain to any part of the Derivative Works, in at least one of the following places: within a NOTICE text file distributed as part of the Derivative Works; within the Source form or documentation, if provided along with the Derivative Works; or, within a display generated by the Derivative Works, if and wherever such third-party notices normally appear. The contents of the NOTICE file are for informational purposes only and do not modify the License. You may add Your own attribution notices within Derivative Works that You distribute, alongside or as an addendum to the NOTICE text from the Work, provided that such additional attribution notices cannot be construed as modifying the License.

You may add Your own copyright statement to Your modifications and may provide additional or different license terms and conditions for use, reproduction, or distribution of Your modifications, or for any such Derivative Works as a whole, provided Your use, reproduction, and distribution of the Work otherwise complies with the conditions stated in this License.

5. Submission of Contributions. Unless You explicitly state otherwise, any Contribution intentionally submitted for inclusion in the Work by You to the Licensor shall be under the terms and conditions of this License, without any additional terms or conditions. Notwithstanding the above, nothing herein shall supersede or modify the terms of any separate license agreement you may have executed with Licensor regarding such Contributions.
6. Trademarks. This License does not grant permission to use the trade names, trademarks, service marks, or product names of the Licensor, except as required for reasonable and customary use in describing the origin of the Work and reproducing the content of the NOTICE file.
7. Disclaimer of Warranty. Unless required by applicable law or agreed to in writing, Licensor provides the Work (and each Contributor provides its Contributions) on an “AS IS” BASIS, WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or implied, including, without limitation, any warranties or conditions of TITLE, NON-INFRINGEMENT, MERCHANTABILITY, or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. You are solely responsible for determining the appropriateness of using or redistributing the Work and assume any risks associated with Your exercise of permissions under this License.
8. Limitation of Liability. In no event and under no legal theory, whether in tort (including negligence), contract, or otherwise, unless required by applicable law (such as deliberate and grossly negligent acts) or agreed to in writing, shall any Contributor be liable to You for damages, including any direct, indirect, special, incidental, or consequential damages of any character arising as a result of this License or out of the use or inability to use the Work (including but not limited to damages for loss of goodwill, work stoppage, computer failure or malfunction, or any and all other commercial damages or losses), even if such Contributor has been advised of the possibility of such damages.
9. Accepting Warranty or Additional Liability. While redistributing the Work or Derivative Works thereof, You may choose to offer, and charge a fee for, acceptance of support, warranty, indemnity, or other liability obligations and/or rights consistent with this License. However, in accepting such obligations, You may act only on Your own behalf and on Your sole responsibility, not on behalf of any other Contributor, and only if You agree to indemnify, defend, and hold each Contributor harmless for any liability incurred by, or claims asserted against, such Contributor by reason of your accepting any such warranty or additional liability.

END OF TERMS AND CONDITIONS

©2021 Bose Corporation

Licensed under the Apache License, Version 2.0 (the “License”); you may not use this file except in compliance with the License.

You may obtain a copy of the License at: <http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0>

Unless required by applicable law or agreed to in writing, software distributed under the License is distributed on an “AS IS” BASIS, WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or implied.

See the License for the specific language governing permissions and limitations under the License.

内容物の確認

内容物	13
-----------	----

BOSE MUSICアプリ

Bose Musicアプリをダウンロードする	14
ヘッドホンを既存のアカウントに追加する	14

ヘッドホンの操作

電源オン	16
スタンバイタイマー	16
電源オフ	17
ヘッドホンの機能	18
メディアの再生と音量調節	18
通話	19
アクションボタン	20

ノイズキャンセリング

ノイズキャンセリングモード	21
ノイズキャンセリング機能のモード変更	21

音声コントロール

音声コントロール機能へのアクセス	22
------------------------	----

BLUETOOTH® 接続

モバイル機器のBluetoothメニューを使用して接続する	23
モバイル機器の接続を解除する	25
モバイル機器を再接続する	25
別のモバイル機器を接続する	25
接続されているモバイル機器を識別する	25
接続されている2台のモバイル機器を切り替える	25
前に接続していたモバイル機器を再接続する	26
ヘッドホンのデバイスリストを消去する	26

ケーブル接続

音声ケーブルを接続する	27
-------------------	----

バッテリー

ヘッドホンの充電.....	28
充電時間.....	28
バッテリー残量の確認.....	28

ヘッドホンの状態

Bluetooth接続の状態	29
バッテリーの状態	29
充電状態	30
アップデートとエラーの状態	30

BOSE製品への接続

Bose Smart SpeakerまたはBose Smart Soundbarに接続する.....	31
特長.....	31
対応製品.....	31
Bose Musicアプリを使用して接続する.....	31
Bose Smart SpeakerまたはSoundbarに再接続する	32

補足事項

ヘッドホンを収納する.....	33
ヘッドホンのお手入れ.....	34
交換部品とアクセサリ	34
保証	34
シリアル番号.....	35

トラブルシューティング

最初にお試しいただくこと	36
その他の対処方法.....	36
ヘッドホンを工場出荷時の設定に戻す	39

内容物

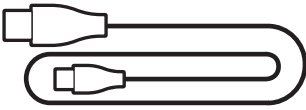
下図の内容物がすべて同梱されていることを確認してください。



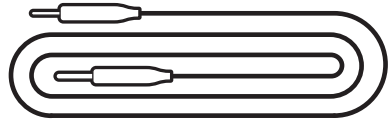
Bose QuietComfort 45 headphones



キャリーケース



USB Type-C®ケーブル



3.5 mm - 2.5 mm オーディオケーブル

注: 万が一、開梱時に内容物の損傷や欠品などが発見された場合は、そのままでの使用はなさらずに、ただちにお買い上げになった販売店までご連絡ください。

次のサイトをご参照ください。 worldwide.Bose.com/Support/QC45

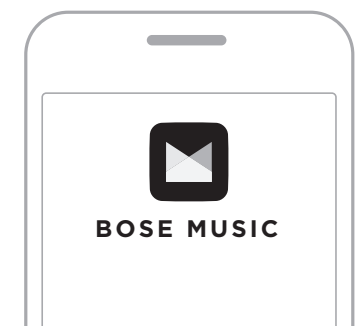
Bose Musicアプリを使用すると、スマートフォンやタブレットなどのモバイル機器からヘッドホンのセットアップや操作を行うことができます。

このアプリを使用して、Bluetooth接続の管理、ヘッドホンの設定の管理、音声ガイドの言語の選択、アップデートによる新機能の適用を行うことができます。

注: 別のボーズ製品用のBose Musicアカウントを既に作成してある場合は、既存のアカウントにヘッドホンを追加します(14ページの下部を参照)。

BOSE MUSICアプリをダウンロードする

1. モバイル機器でBose Musicアプリをダウンロードします。



2. アプリの手順に従ってください。

ヘッドホンを既存のアカウントに追加する

Bose QuietComfort 45 headphonesを追加するには、Bose Musicアプリを開いてヘッドホンを追加します。



電源オン

右イヤークップにある電源/Bluetoothスイッチを右にスライドします。

バッテリー残量を知らせる音声ガイドが聞こえ、現在の充電状態に応じてステータスインジケーターが点灯します(29ページを参照)。



スタンバイタイマー

ヘッドホンが使用されない状態が続くとスタンバイタイマーが働き、バッテリーの消耗を抑えます。

スタンバイタイマーの設定とカスタマイズは、Bose Music アプリで行います。

電源オフ

電源/Bluetoothスイッチを左にスライドします。

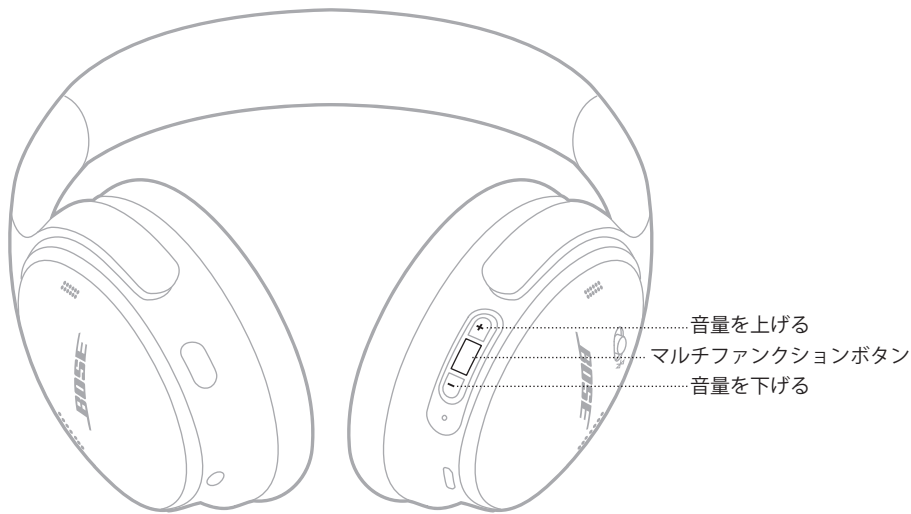


注: ヘッドホンの電源をオフにすると、ノイズキャンセリング機能もオフになります。

ヘッドホンの機能

ヘッドホンの操作部は右イヤークップの後ろ側にあります。

メディアの再生と音量調節



機能	操作方法
再生/一時停止	マルチファンクションボタンを押します。
トラック送り	マルチファンクションボタンを続けて2回押します。
トラック戻し	マルチファンクションボタンを続けて3回押します。
音量を上げる	+ ボタンを押します。
音量を下げる	- ボタンを押します。

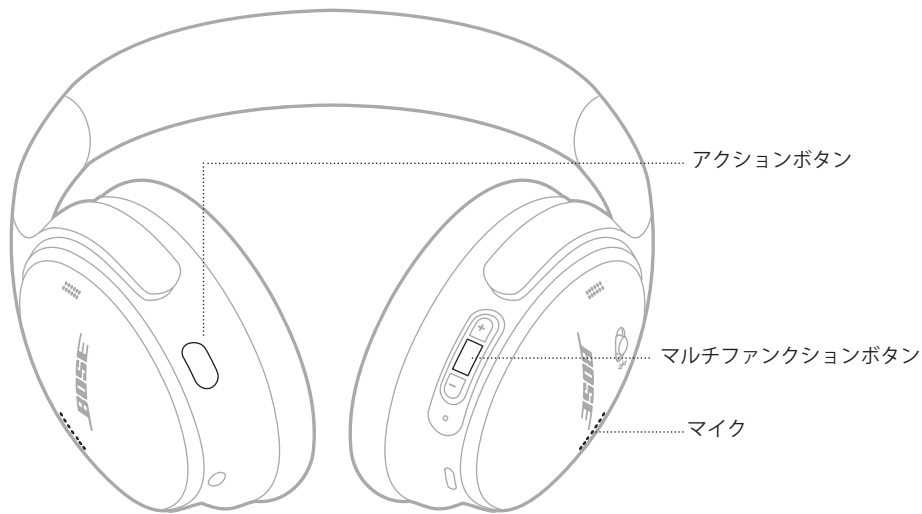
注:

- 音量をすばやく上げるには、+ ボタンを長押しします。
- 音量をすばやく下げるには、- ボタンを長押しします。

通話

マルチファンクションボタンは右イヤークップの後ろ側にあります。マイクは右イヤークップの前側付近にあります。

アクションボタンは左イヤークップの後ろ側にあります。



機能

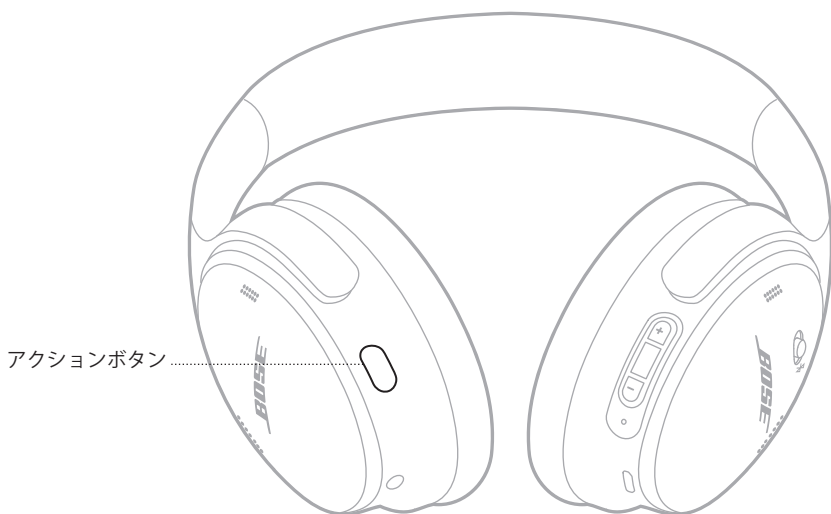
操作方法

着信に応答する/終話する	マルチファンクションボタンを押します。
着信を拒否する	マルチファンクションボタンを1秒間長押しします。
通話中の相手を保留にして割込み着信に応答する	通話中に割込み着信があったら、マルチファンクションボタンを押します。
割込み着信を拒否して、現在の通話を続ける	通話中に割込み着信があったら、マルチファンクションボタンを1秒間長押しします。
2つの通話を切り替える	2つの通話がアクティブな状態で、マルチファンクションボタンを続けて2回押します。
カンファレンスコール	2つの通話がアクティブな状態で、マルチファンクションボタンを3秒間長押しします。
通話をミュート/ミュート解除する	通話中にアクションボタンを続けて2回押します。

アクションボタン

アクションボタンを使用して、ノイズキャンセリングモードをすばやく簡単に切り替えることができます。

アクションボタンは左イヤークップの後ろ側にあります。



クワイエットモードとアウェアモードを切り替えるには、アクションボタンを押します。

ノイズキャンセリングモードについては、21ページをご覧ください。

ノイズキャンセリングで周囲の不要なノイズを抑制することにより、よりクリアで臨場感のあるサウンドを再生できます。2つのノイズキャンセリングモード(クワイエットとアウェア)のどちらかを選択できます。

クワイエットモードでは、最高レベルのノイズキャンセリング機能により、不快なノイズを遮断できます。

アウェアモードではノイズキャンセリングが最も弱い状態になり、音楽を楽しみながら周囲の音を聞くことができます。

音の好みと環境に合わせてノイズキャンセリングモードを選択してください。

ノイズキャンセリングモード

モード	説明
クワイエット	最高クラスのノイズキャンセリングレベルでBoseサウンドを楽しめます。
アウェア	音楽を楽しみながら周囲の音を聞くことができます。

注: ヘッドホンの電源をオンにすると、最後に使用したモードになります。

ノイズキャンセリング機能のモード変更

ノイズキャンセリングモードを変更するには、アクションボタンを押します。

選択したノイズキャンセリングモードを知らせる音声ガイドが流れます。

ヒント: ノイズキャンセリングモードは、Bose Musicアプリを使用して変更することもできます。

音声コントロール機能へのアクセス

ヘッドホンを使用して、モバイル機器の音声コントロールにアクセスできます。音声コントロールにアクセスするには、マルチファンクションボタンを1秒間長押しします。

マルチファンクションボタンは右イヤークップの後ろ側にあります。

注: 通話中は音声コントロール機能を使用できません。

モバイル機器のBLUETOOTHメニューを使用して接続する

ヘッドホンのデバイスリストには、機器を最大8台まで登録でき、同時に2台まで接続できます。ただし、一度に音楽を再生できる機器は1台だけです。

注: 最も良い方法は、Bose Musicアプリを使用してモバイル機器を設定し、接続することです(14ページを参照)。

1. 電源/Bluetoothスイッチを右の✱マークの方へ3秒間スライドしたままにします。

「接続準備完了」という音声が聞こえ、ステータスインジケーターが青く点滅します。



- モバイル機器のBluetooth機能をオンにします。

注: 通常、Bluetooth機能は「設定」メニューにあります。

- デバイスリストから本製品を選択します。

ヒント: Bose Musicアプリでヘッドホンに付けた名前を探してください。ヘッドホンに名前を付けていない場合は、デフォルトの名前が表示されます。



接続すると、「<機器名>に接続済みです」という音声ガイドが聞こえ、ステータスインジケータが10秒間青く点灯します。

モバイル機器の接続を解除する

モバイル機器の接続を解除するには、Bose Music アプリを使用します。

ヒント: モバイル機器の Bluetooth 設定を使用して接続を解除することもできます。Bluetooth 機能を無効にすると、他の機器との接続もすべて解除されます。

モバイル機器を再接続する

本製品は電源をオンにすると、直近に接続していた2台の機器に再接続します。

注:

- モバイル機器が通信範囲内(9 m)にあり、電源が入っている必要があります。
- モバイル機器の Bluetooth 機能が有効であることを確認します。

別のモバイル機器を接続する

別の機器を接続するには、Bose Music アプリをダウンロード(14ページを参照)するか、モバイル機器の Bluetooth メニューを使用します(23ページを参照)。

注: ただし、一度に音楽を再生できる機器は1台だけです。

接続されているモバイル機器を識別する

電源/Bluetooth スイッチを右の ✱ マークの方へスライドして放すと、現在接続されている機器の名前が聞こえます。

接続されている2台のモバイル機器を切り替える

1. 1台目のモバイル機器の再生を停止します。
2. 2台目のモバイル機器で音楽を再生します。

注: 電話がかかってきたら、どちらのモバイル機器で音楽を再生しているかに関係なく、どちらからの着信でも受けることができます。

前に接続していたモバイル機器を再接続する

1. 電源/*Bluetooth*スイッチを右の✳マークの方へスライドして放すと、接続されている機器の名前が聞こえます。
2. 2秒以内にもう一度電源/*Bluetooth*ボタンを右の✳マークの方へスライドして放すと、ヘッドホンのデバイスリストにある次の機器に接続します。
3. 使用する機器の名前が聞こえるまで、手順を繰り返します。
機器が接続されるとピープ音が聞こえます。
4. 接続されたモバイル機器で音楽を再生します。

注: 既に2台の機器がヘッドホンに接続されている場合、新しい機器が以前に接続されていた2台目の機器に代わって接続されます。

ヘッドホンのデバイスリストを消去する

1. 「*Bluetooth* デバイスリストを消去しました。接続準備完了」と聞こえるまで15秒間、電源/*Bluetooth*スイッチを右の✳マークの方へスライドしたままにします。
2. モバイル機器の*Bluetooth* リストからお使いのヘッドホンを削除します。
すべての機器が消去され、ヘッドホンが新しい機器と接続可能な状態になります。

音声ケーブルを接続する

Bluetooth非対応の機器に接続する場合や、バッテリーが切れている場合は、付属の3.5 mm - 2.5 mmケーブルを使用します。

1. ケーブルを左イヤークップの2.5 mm端子に接続します。

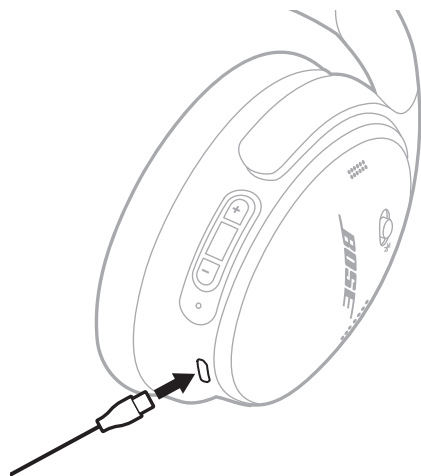


2. ケーブルの反対側をオーディオ機器の3.5 mm端子に接続します。

注: 音声ケーブルが接続されている場合は、ヘッドホンの電源をオンまたはオフにして使用することができます。

ヘッドホンの充電

1. USBケーブルの小さい方のプラグを右イヤークップのUSB-C端子に接続します。
2. 充電ケーブルのもう一方の端をUSBウォールチャージャーに接続します。



注:

- ヘッドホンの充電が始まると、ステータスインジケータが10秒間白く点滅します。充電が完了すると、ステータスインジケータは白く点灯します。
- 充電中はヘッドホンで音楽を聴くことはできません。

充電時間

ヘッドホンを完全に充電するには最長2.5時間かかります。

バッテリー残量の確認

ヘッドホンの電源をオンにするたびに、バッテリー残量を知らせる音声ガイドが流れます。ヘッドホンのバッテリー残量が低下すると、「バッテリー残量が低下しています。すぐに充電してください」と聞こえます。

注: バッテリー残量を目で確認するには、右イヤークップにあるステータスインジケータをご覧ください。詳しくは、「バッテリーの状態」(29ページ)をご覧ください。

ステータスインジケータは右イヤークップにあります。



BLUETOOTH 接続の状態

Bluetooth 接続の状態を示します。

インジケータの表示	システムの状態
青の点滅	接続準備完了
青の点灯 (10 秒間)	接続済み

バッテリーの状態

バッテリー残量を示します。

インジケータの状態	システムの状態
白の点灯	十分に充電されている
オレンジの点灯	バッテリー残量低下

ヒント: Bose Music アプリを使用してバッテリー残量を確認することもできます。

充電状態

充電状態を示します。

インジケータの状態	システムの状態
白の2回点滅	充電開始
オレンジの点灯	充電中
白の点灯	満充電

アップデートとエラーの状態

アップデートまたはエラーの状態を示します。

インジケータの状態	システムの状態
白の速い点滅(10秒間)	ソフトウェアアップデート中(USB経由)
白の遅い点滅(30～60秒間)	ソフトウェアアップデート中(無線経由)
オレンジと白の点滅	エラー、Boseカスタマーサービスに連絡してください

BOSE SMART SPEAKERまたはBOSE SMART SOUNDBARに接続する

SimpleSync™テクノロジーにより、Bose Smart SoundbarやBose Smart Speakerにヘッドホンを接続して、自分だけのリスニングを楽しむことができます。

特長

- 製品ごとの音量を個別に調節できるので、ヘッドホンの音量はそのままにして、Bose Smart Soundbarの音量を下げたりミュートしたりできます。
- ヘッドホンをBose Smart Speakerに接続して、隣の部屋で音楽をクリアな音で楽しむことができます。

注: SimpleSync™テクノロジーは、最大9 mのBluetooth通信範囲内で機能します。壁や建材の種類によって受信状態が変わる場合があります。

対応製品

ヘッドホンとBose Smart SpeakerまたはBose Smart Soundbarを接続して、音楽を同時に再生することができます。

対応製品の例:

- Bose Smart Soundbar 700/Bose Soundbar 700
- Bose Soundbar 500
- Bose Smart Speaker 500/Bose Home Speaker 500
- Bose Home Speaker 300
- Bose Portable Smart Speaker/Bose Portable Home Speaker

新しい製品も随時追加されます。全製品のリストと詳細については、次のサイトをご覧ください。worldwide.Bose.com/Support/Groups

Bose Music アプリを使用して接続する

1. ヘッドホンの電源/Bluetoothスイッチを右の✱マークの方へ3秒間スライドしたままにします。

「別のデバイスの接続準備が完了しました」という音声がかえ、ステータスインジケーターが青く点滅します。

2. Bose Musicアプリを使用して、ヘッドホンに対応するBose製品に接続できます。詳しくは、次のサイトをご覧ください: worldwide.Bose.com/Support/Groups

注:

- ヘッドホンがサウンドバーやスピーカーから9 m以内にあることを確認してください。
- ヘッドホンに一度に接続できる製品は1台だけです。

BOSE SMART SPEAKERまたはSOUNDBARに再接続する

ヘッドホンの電源をオンにします(「電源オン」(16ページ)を参照)。

ヘッドホンは、最後に接続していたBluetooth機器(サウンドバーやスピーカーなど)への接続を試みます。

注:

- サウンドバーやスピーカーが通信範囲内(9 m)にあり、電源が入っている必要があります。
- ヘッドホンを再接続できない場合は、「以前に接続されていたBose Smart SoundbarやBose Smart Speakerとヘッドホンを再接続できない」(38ページ)をご覧ください。

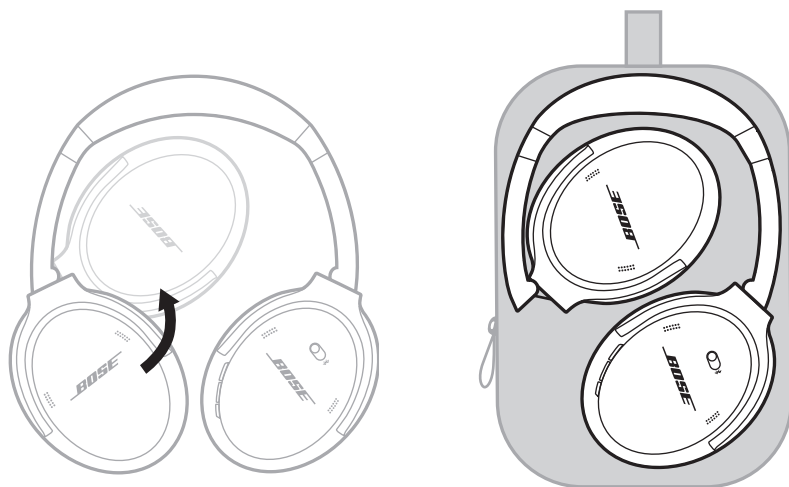
ヘッドホンを収納する

持ち運びに便利のようにイヤークップを回転して収納することができます。ヘッドホンをケースに収納します。

1. 両方のイヤークップを平らになるように回します。



2. 左のイヤークップをヘッドバンドに向けて折りたたみます。



注:

- 本製品を使用しないときは、ヘッドホンの電源をオフにしてください。
- 本製品を数か月以上使用しない場合は、バッテリーを完全に充電してから保管してください。

ヘッドホンのお手入れ

乾いた柔らかい布で、外面を拭きます。

イヤークップの中が濡れないように注意してください。

交換部品とアクセサリ

交換部品とアクセサリは、ボーズ製品取扱店、弊社Webサイト、またはお電話によるご注文でご購入いただけます。次のサイトをご参照ください。

worldwide.bose.com/Support/QC45

保証

製品保証の詳細は global.bose.com/warranty をご覧ください。

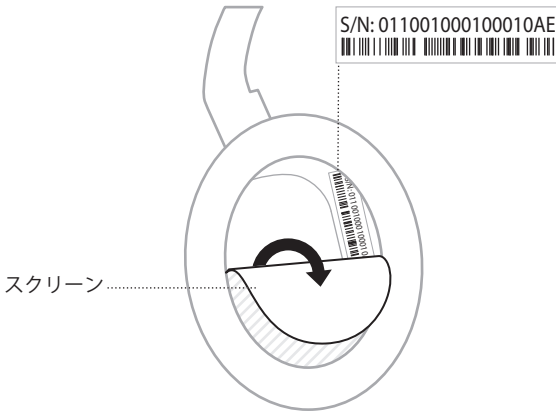
製品の登録をお願いいたします。登録は弊社Webサイトから簡単に行えます。製品を登録されない場合でも、保証の内容に変更はありません。

シリアル番号

シリアル番号は右イヤークップ内側のスクリーンの下に記載されています。スクリーンは、イヤークップ内部の部品を保護するために、イヤークップの内側に貼られています。

シリアル番号を確認するには、スクリーンの端をつまんで静かに剥がします。

注意: ヘッドホンが破損する恐れがありますので、スクリーンを押し込んだり、イヤークップ内部のほかの部品を外したりしないでください。



最初にお試しいただくこと

ヘッドホンに問題が生じた場合は、下記の点をご確認ください。

- ステータスインジケータの状態を確認します(29ページを参照)。
- バッテリーを充電します(28ページを参照)。
- ヘッドホン、モバイル機器、音楽再生アプリの音量を上げます。
- 別のモバイル機器を接続してみます(25ページを参照)。

問題が解決しない場合は、次の表を参照して一般的な問題の症状と対処方法をご確認ください。それでも問題が解決できない場合は、Boseカスタマーサービスまでお問い合わせください。

次のサイトをご参照ください: worldwide.Bose.com/contact

その他の対処方法

症状	対処方法
ヘッドホンの電源が入らない	バッテリーを充電します。
ヘッドホンとモバイル機器を接続できない	音声ケーブルを取り外します。 USB充電ケーブルを取り外します。 モバイル機器での操作: <i>Bluetooth</i> 機能をオフにしてから、もう一度オンにします。 モバイル機器の <i>Bluetooth</i> リストからBose QuietComfort 45 headphonesを削除します。もう一度接続し直します。 モバイル機器をヘッドホンに近づけ、他の干渉源や障害物から離します。 worldwide.Bose.com/Support/QC45 にアクセスして、解説ビデオを参照します。 接続済みのデバイスリストを消去して(26ページを参照)、もう一度接続し直します。
バッテリーが充電されない	充電用USBケーブルの両端をしっかりと接続し直します。 別の電源アダプターで試してみます。 ヘッドホンが非常に高温または低温の場所に置かれていた場合は、室温に戻してからもう一度充電してください。

症状	対処方法
音が出ない	<p>ヘッドホンの電源がオンになっている、バッテリーが充電されていることを確認してください。</p> <p>ステータスインジケータの状態を確認します(29ページを参照)。</p> <p>電源/<i>Bluetooth</i>スイッチを右にスライドして放し、接続している機器を確認します。正しい機器が接続されていることを確認してください。</p> <p>モバイル機器をヘッドホンに近づけ、他の干渉源や障害物から離します。</p> <p>別の楽曲や音楽再生アプリを使用します。</p> <p>モバイル機器が2台接続されている場合は、最初に他の機器で再生を一時停止します。</p> <p>モバイル機器が2台接続されている場合は、両方の機器をヘッドホンの通信範囲内(9 m)に移動してください。</p> <p>モバイル機器に保存されている音楽やビデオのファイルで試してみてください。</p>
音質が悪い	<p>別の楽曲や音楽再生アプリを使用します。</p> <p>別のモバイル機器を接続します(25ページを参照)。</p> <p>2台目の機器の接続を解除してください。</p> <p>モバイル機器をヘッドホンに近づけ、他の干渉源や障害物から離します。</p> <p>モバイル機器に保存されている音楽やビデオのファイルで試してみてください。</p>
音声ケーブルで接続した機器からの音が聞こえない	<p>音声ケーブルの両端をしっかりと接続し直します。</p> <p>ヘッドホン、モバイル機器、音楽再生アプリの音量を上げます。</p> <p>別の機器を接続します(25ページを参照)。</p>
音声ケーブルで接続されている機器からの音質が悪い	<p>音声ケーブルの両端をしっかりと接続し直します。</p> <p>別の機器を接続します(25ページを参照)。</p>
アクションボタンを使用して、ノイズキャンセリングモードを変更できない	<p>ヘッドホンの電源がオンになっていることを確認します。</p> <p>Bose Musicアプリを使用して、ノイズキャンセリングモードを変更します。</p>

症状	対処方法
<p>ヘッドホンが Bose Smart Soundbar または Bose Smart Speaker に接続できない</p>	<p>「別のデバイスの接続準備が完了しました」と聞こえるか、Bluetooth インジケーターが青く点滅するまで、電源/Bluetooth ボタンをスライドしたままにします。</p> <p>ヘッドホンがサウンドバーやスピーカーから 9 m 以内にあることを確認してください。</p>
<p>以前に接続されていた Bose Smart Soundbar や Bose Smart Speaker とヘッドホンを再接続できない</p>	<p>前に接続していた機器を再度接続します (26 ページを参照)。</p>
<p>接続した Bose Smart Soundbar または Bose Smart Speaker からの音が遅れて再生される</p>	<p>Bose Music アプリをダウンロードして、入手可能なソフトウェアのアップデートを実行します。</p>

工場出荷時の設定に戻すと、すべての設定が消去され、ヘッドホンが箱から出したときの状態に戻ります。その後、初めてヘッドホンをセットアップするときのように設定することができます。

工場出荷時の設定へのリセットは、ヘッドホンに問題がある場合や、Boseカスタマーサービスから指示された場合にのみ行うようにしてください。

ヘッドホンを工場出荷時の設定に戻す

1. モバイル機器のBluetoothリストからヘッドホンを削除します。
2. Bose Music アプリを使用して、Bose アカウントからヘッドホンを削除します。

注: Bose Music アプリでBose アカウントからヘッドホンを削除する方法の詳細については、次のサイトをご参照ください:

worldwide.Bose.com/Support/QC45

3. 電源/Bluetoothスイッチを右の✳マークの方へスライドしたままにします。同時に、アクションボタンを30秒間長押しします。

LEDインジケーターが白く点滅します。30秒後、LEDインジケーターがオレンジに点滅し(2～3秒間)、工場出荷時の設定に戻していることを示します。

4. 復元が完了すると、LEDインジケーターがゆっくりと青く点滅します。これでヘッドホンは、箱から出したときの状態に戻っています。



869288-0010